

テータスの時代から現在のような RC 活動も大変な時期ですし、RC の役職を仕方ないからやると言うような状況になっております。

しかし、与えられた役職の中で勉強させて頂くことが、非常に多く私は、感謝申し上げております。また、地区の役職もやらせて頂いており、RC について考える機会が多く出てきておりますが、まだまだ勉強中です。

今年、安川ガバナーは「簡素なロータリー・奉仕に感動」を掲げられました。RC も 100 年を超え、当初の理想からマンネリ化して来ており、原点に戻り、考え直そうと言われました。

RC とは何か？と考える機会が以前より少なくなってきたと思います。

毎年、会員拡大・会員増強・退会防止が出てきますが、RC 自体の魅力、活動内容が今の時代に合いにくくなって来ている状況があるのかなと感じます。

クラブ訪問をして各クラブの素晴らしい活動内容を拝見していますが、そんな中で RC の当初の理想が薄れて来て、目標を若干見失いつつあるのかなと感じています。ということと我々に原点に立ち返って考え直そうという機会を与えているということだと思ひ、謙虚に受け止めて、もう一度考え直す事が大切だと思ひます。

2600 地区も会員数が減って来ております。会員が減少すれば地区、RI の資金も減ってしまいます。RC の一番の特徴は世界的な活動が出来ると言うことです。その活動資金を RI に出すと言うことは大事な事だと思ひます。我々の活動を活発にするとすることも大切な一つではないかと思ひますので、会員増強を宜しく願ひします。

昔からの組織、活動内容をもう一度見直すと言う意味で CLP・GLP の提唱がされております。真剣に取り組むことが大切だと思ひます。RC は単年度主義で来ていますが、これを長期計画を立てなさいと、言われております。会長が夫々の年度の特徴を出し活動する事は素晴らしい事です。しかし我々の RC がどこへ向かっていくのか夫々のクラブが長期的に考えるようにと RI から言われております。RC の全体の理念、活動に対する考え方を多くの会員の皆さんに共有して頂くことを、もっと活発にやっ行って行かないと今までのようなクラブ中心、クラブの自主性だけで活動していたのではこれからどのような方向に行くか分からないとして、RI ではこの様な方針を出しています。これには賛否ありますので、基本的にはクラブの中で考えて頂ければと思ひます。

大きな力を発揮するための RI や地区の活動を活発にするには方向性の意思統一が必要であると私達も研修会に参加しております。

会員一人ひとりが、基本的な精神に則って活発な活動していけば、クラブは活発になっていくと思ひます。

ニコニコボックス

松木ガバナー補佐様 本日はよろしく願ひします。

平沢清文 松木ガバナー補佐、ようこそいらっしやいました。本日はよろしく願ひ致します。

井上保子・梅垣和彦・太田博久・大橋正明・小口哲男・小口俊光・小口成人・小口泰史・河西 洋・笠原祥一・北澤洋之助・北村正春・小松正二・坂井忠彦・佐藤有司・杉田隆夫・武井利夫・竹村一幸・塚田昌滋・中畑隆一・瀨 透・瀨 俊弘・林尚孝・林 裕彦・林 靖高・原 史郎・藤森睦美・宮坂宥洪・宮坂宥澄・宮沢由己・矢崎宏明・矢島 進・矢島 實・山岡晴男・山岡正邦・山崎典夫 ガバナー補佐
訪問、歓迎申し上げます。

高木昭好 第 54 回せせらぎ会リサイタルの折には大勢の皆さんに聴いて頂きありがとうございました。来年は 55 回の節目として、又一年頑張っていきます。

白鳥修次 岡谷せせらぎ会リサイタルおめでとうございます。「慕情」は我が青春時代にタイムスリップして聴きました。

出席報告

会員数 51 名、出席者 42 名、出席率 82.35%、前々回訂正 90.20%

2008-2009 年度 R I テーマ
夢をかたちに
Make Dreams Real

